

令和 6 年度第 4 回練馬区食育推進ネットワーク会議（第 9 期）会議要録

1 開催日時

令和 7 年 1 月 24 日（金）午後 2 時 30 分～ 4 時 30 分

2 開催場所

練馬区役所本庁舎 20 階 交流会場

3 出席者

委員長 健康部長

副委員長 健康部健康推進課長

委員 太田委員、秋山委員、田原委員、鈴木委員、増子委員、小倉委員、中川委員、
若林委員、加園委員

幹事 都市農業課農業振興係長、清掃リサイクル課清掃事業係主査・主事、保健給食課
学校給食係長、保育課保育所給食係長、生活衛生課食品衛生担当係長、健康
推進課健康づくり係長、健康推進課歯科保健担当係長

事務局(庶務) 健康推進課栄養食育係 3 名、保健相談所栄養担当係長 2 名

欠席委員 田中委員、中山委員、櫻井委員

4 公開の可否 公開

5 傍聴者数 0 名

6 配付資料

資料 1 若い世代との取組 日本女子大学との連携事業についてエコバッグの説明

資料 2— 1・2— 1 若い世代向け「ちゃんとごはん」冊子の作成の経過報告

資料 3— 1・3— 2 令和 6 年度 練馬区食育推進講演会の実施報告

資料 4 ねりま食べきりキャンペーン実施報告（清掃リサイクル課）

資料 5 健康づくりサポートプランの概要について

7 会議要録

(1)開会

(事務局) 会議に先立ちましてお願いがございます。本会議は「練馬区の付属機関等の会議の公開および区民公募に関する指針」により、会議は原則として公開となっています。傍聴も可能です。会議録は要点記録として公開いたします。録音いたしますのでご了承ください。会議録中の表記については発言者名を特定せず、「委員長」「委員」の様に表記させていただきます。

(委員長) それでは令和 6 年度第 4 回練馬区食育推進ネットワーク会議を開催いたします。本日は、2 部形式による開催となっております、第一部は全体会、第二部は区民・関係団体委員の方と庶務による座談会形式の意見交換会とさせていただきます。

田中委員・中山委員・櫻井委員は欠席の連絡をいただいております。

それでは次第の案件 1 に入ります。

(1) 第 9 期 2 年目の活動経過報告書等についてです。ア 若い世代の食育の取り組みということで、日本女子大学との連携事業について エコバッグの作成【資料 1】と、若い世代向け「ちゃんとごはん」冊子作成の経過報告【資料 2-1】【資料 2-2】について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料 1 の説明
 資料 2-1・2-1 の説明

(委員長) エコバッグの作成にあたりましては委員の皆様からご意見をいただきありがとうございました。良いバッグが完成したなと思っております。

若い世代向け「ちゃんとごはん」冊子の作成につきましては、前回の意見交換会で委員の皆様からご意見いただいておりますが、第二部の意見交換会で進捗状況の報告と、改めてご意見をいただければと思います。

それでは案件 イ 令和 6 年度 練馬区食育推進講演会の実施報告【資料 3-1】【資料 3-2】について事務局より説明をお願いいたします

(事務局) 資料 3-1・3-2 の説明

(委員長) 講演会につきましては、講師の上岡先生が非常に練馬区の事を事前によく調べて練馬区にあったお話をしてくださいました。それが参加された方々の意見につながっているのを感じました。集客が難しいということでしたが、委員の皆様にはチラシの配布などご協力をいただき、申込人数が集まったということです。ありがとうございました。参加者の満足度も高く、第二部の練馬区の活動の報告を聞かれた方から、食育推進ボランティアとして活動したいというお申し出もあったそうです。当日ご参加いただきました委員の皆様へ、ご感想やご意見など頂けたらと思います。
ご参加くださいました委員、いかがですか。一言お願いいたします。

(委員) 上岡先生は食育学会において若いころお話を伺いました。現在のご経歴を見て立派になられたと思いました。食育の全体像を語られ、食育に関する知見とか興味深い話もいただき、感銘を受けて聞いておりました。内容が幅広かったもので、自分はどうすべきかは、参加した人がそれぞれ自分の課題を見つけて、やってみようかなと関心を持ってもらえたと思います。参加された 120 名の方は食育に関心を持った方だと思

います。それでも食育への取り組みを深めていくのは大変なことだなと感じています。

（委員長）ありがとうございます。世界の食がどうなっているかを入り口として、いろいろな背景からお話していただきましたので、守備範囲も広いお話になったのかなと思いました。

（委員）話の内容としては幅が広いですが、分かりやすいお話でした。ただいろいろな所で聞くお話かなとも思いました。ポイント絞ってのお話でも良かったと思います。私としては何回も聞いている話だったので、目新しさはありませんでしたが、大切なお話だなと思っています。食育への切り口はいろいろあり、広げていくのは大切なことなんだと感じました。

（委員長）ありがとうございます。入口のところで世界の食事のお話をして、それを区民に練馬区で生活していく上でということまで引き寄せていたので、幅の広い話ではありましたが身近なものになったと思います。

（委員）参加させて頂きありがとうございました。区内の私立保育園の栄養士に声をかけて何名か参加させていただきました。参加者から感想を聞き、大変好評でございました。ありがたいなと思っております。保育園で講演会を主催をしますと、逆にテーマが小さくなり、子供をどういう風に食育していったら良いか、保育園と子供をどう食でつなぐかといったテーマになりがちです。今回参加したことで非常に視野が広がった、もっともっと先を見据えた食育をしなければいけないと感じました。

（委員長）ありがとうございました。来年度の講演会のテーマについては、第二部の意見交換会で委員のみなさまから、ご意見を頂戴するということですのでどうぞよろしくお願いいたします。それでは案件 ウ ねりま食べきりキャンペーン実施報告について【資料 4】を、清掃リサイクル課より説明をお願いいたします。

（幹事） 【資料 4】 の説明

（委員長）ねりま食べきりキャンペーン実施報告をさせていただきました。約 2 か月間のキャンペーン期間で、申込者数は約 500 人で実際景品交換された方は 268 名という人数は想定通りだったのでしょうか。

（幹事）おいしく完食協力店事業を始めてから、このようなイベントをするのが初めてです。どれくらいの方に参加いただけるのかとわからない中での実施でした。お申込み自体 500 名近くあり、予想より多くお申込みいただいたかなと感じました。実際に景品交換の場に来

られた区民の方から、参加できて楽しかったとか、食品ロスの削減の取り組みを考
えるきっかけになったといったお声をいただきました。この結果を受けて今後も何か取
組みをより充実し実施できたらと考えているところです。

（委員長）キャンペーン期間 2 か月で 500 人の参加人数は結構多いと感じます。様々な事業
がありますが、これだけの期間で多くの方にご参加いただけたのは、区民の皆様の関
心が高かった結果だと思います。この事業については健康推進課も協力させていただきました。
引き続き、庁内他課とも連携しながら食育の推進に努めてまいりたいと思
います。

それでは、案件 1（1）第 9 期 2 年目の活動経過報告等についてご報告は以上
となります。続きまして案件 1 エ）健康づくりサポートプランの食育推進計画部
分について、健康推進課長から【資料 5】についてご報告させていただきます。

（副委員長） 【資料 5】の説明

（委員長）健康づくりサポートプランの現行の計画が、今年度いっばいの取り組みとなり、改定後
の健康づくりサポートプランは、来年度からスタートという事でございます。健康という
分野で幅広く項目が分かれています。食育については、柱 5 に記載がされてございま
す。区民の皆さんに健康を含め、検診や体力づくりや健康づくりに、とにかく一歩踏み
出してもらおうという思いがあります。そのためにはどうしたら良いか区民の皆様と呼び
かける形で計画を作成しようと考えこのような形となりました。幅広い分野のことなの
で、あまり細かいことが記載されておりません。それぞれの項目ごとで、実際に具体的
に計画を進めるときには細かいところまで考えながら実施していきます。計画作成はこ
のように進んでおります。今課長から説明がありましたが、ご意見があれば、じっくり目
を通していただき、ご提案がありましたら今月いっばいまでにご意見を頂けたらと思いま
すがいかがでしょうか。

（委員）深い部分までは見ていませんが、P.16-17 の表で横の緑のライフステージが出ていま
すが、縦は健康づくりのための柱という意味でしょうか。P.58 の現状と課題で「食生活
は生涯を通じて健康づくりの基本」とあり、食育基本法そのものです。柱 5 をこのライフ
ステージで表すことに違和感があります。それぞれのステージに応じた縦軸の食があると思
います。例えばがんのところを見てみると食生活の記載がありません。塩のとり方、動
物性の食品、乳製品のとり方の影響が、柱 3 のところにはあると考えます。食育が縦
軸で語られていくと、一体感がある感じになるように思います。細かい食育事業の計画

はあると思いますが、食と農の関係なども記載されているとよいと思います。縦軸の食も大事だと考えるともったいないと思いました。

（副委員長）ありがとうございます。健康はすべてに相関関係があると思っております。計画をまとめるうえで全てが繋がっているものですから効果的にまとめるのが悩ましいというのは我々の協議会でも課題と考えております。お話しいただきました、がんも食生活に影響があると思います。他の事例を見ても、例えば歯の健康も歯科検診だけの話ではなく、日頃のケアであったり様々な事が関係しています。一つの事を上げると全ての事に関係するので効果的に見せることが必要だと思います。悩んだ末におまとめしておりますが、ご指摘いただいたことは非常に大事な事だと思います。計画策定後も事業を進める中で、食生活を予防につなげることになればと思います。また皆様のご意見を頂けたらと思います。

（委員）医療費が上がって国や自治体の負担を減らすために予防面でどう力を入れていくか、食が大変大事だと思います。

（委員長）ありがとうございます。今ご指摘を頂いたように、食というのは生活の根幹の部分であり、健康に関わっています。非常に密接に関連しているので見せ方が難しいなと感じています。健康づくり、体力づくりを一番にもっていったうえで関連性というのはこれから事業を進めていながら皆さんにお伝えしていきたいと思います。他にいかがでしょうか。それでは第一部の案件は以上でございます。全体を通じて皆様からご意見ございますか。なければ、各課からの連絡はありますか。

（幹事）健康推進課健康づくり係長でございます。皆様のお手元に配らせていただいた練馬区主催メンタルヘルスケア講座についてご紹介させていただきます。これは保健予防課が企画している講座ですが、働き盛りの男性が悩みを抱えて周囲にも助けを求めずらいという傾向が強く出ていると聞いています。そのために周囲の方やご家族がどういう風にケアや声掛けをしたり、その辛さを解決するために解決の道筋を踏めるように支援していくかということを狙った講座になっております。日時が2月25日火曜日午後2時から3時で、参加方法は会場とオンラインの2種類があります。講師はNPO法人の森本先生に来ていただきます。まだ会場の空きがあるのでこの場をお借りしてご紹介をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

（委員長）ありがとうございました。メンタルヘルスケア講座についてでした。なにかご質問等ございま

すか。

（委員） 働き盛りの男性が対象と思いますが、日時が平日のお昼の時間なのは何か理由がありますか。

（幹事） 所管からの講座紹介依頼で、詳しく意図は把握しておりませんが、働き盛りの男性に参加してほしいという事よりも周辺の方に参加してほしいということもあるようです。

（委員長） こちらは事業者の人事部門や産業保健に関わっている方を中心に産業振興公社が各事業者に声をかけています。職務で参加していただくようにしているようです。当事者と周りの方がメンタルヘルスになりかけている方に早めに気づきましょうという事を皆さんに知っていただくことが趣旨と伺っております。

では第一部は閉会とさせていただきます。次回この会議は 3 月 26 日に予定しております。第 5 回は第 9 期の最後の会となります。ご案内は後日改めてお送りさせていただきますがどうぞよろしくお願いします。

この後、第二部に関しましては、区民委員・関連団体委員の皆様と庶務による意見交換会とさせていただきますので、それ以外の幹事は退出させていただきます。

本日は、ありがとうございました。